

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 九州スクール・オブ・ビジネス
設置者名	学校法人 Adachi 学園

○「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の授業時数又は単位数	省令で定める授業時数又は基準単位数	配置困難
ビジネス専門課程	トータルビューティ学科	夜・通信	192 時数	160 時数	
	フラワーコーディネート学科	夜・通信	256 時数	160 時数	
	IT ビジネス学科	夜・通信	256 時数	160 時数	
	マスコミ広報学科	夜・通信	256 時数	160 時数	
	総合ビジネス学科	夜・通信	192 時数	160 時数	
	ペット学科	夜・通信	256 時数	160 時数	
	動物看護学科	夜・通信	256 時数	160 時数	
(備考)					

※記入欄は、必要に応じて、追加・統合可。

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 なし
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 九州スクール・オブ・ビジネス
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表 『 <https://www.ksb.ac.jp> 』

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	大学院教授(現職)	2018年4月1日就任 2021年8月4日任期満了	経営戦略の立案・助言
非常勤	株式会社取締役(現職)	2017年11月15日就任 2022年4月1日任期満了	ガバナンスの強化
非常勤	株式会社取締役(現職)	2017年11月15日就任 2021年11月15日任期満了	ガバナンスの強化
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名(学部等名)	専門学校 九州スクール・オブ・ビジネス
設置者名	学校法人 Adachi 学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画の作成・公表に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> ・年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。 	
授業計画の公表方法	ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 成績は前期、後期の終了前に、試験・課題・実技試験・出席状況・授業態度などを考慮し授業担当が、定められた各教科の評価ポイントに基づき成績を判定する。判定結果は授業担当の評価を学科長が確認を行い最後に学校長が確認した上で単位の認定を行う。	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。またGPAの評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 <ul style="list-style-type: none"> ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 九州スクール・オブ・ビジネス
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 https://www.ksb.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 https://www.ksb.ac.jp
財産目録	ホームページにて公表 https://www.ksb.ac.jp
事業報告書	ホームページにて公表 https://www.ksb.ac.jp
監事による監査報告(書)	ホームページにて公表 https://www.ksb.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		ビジネス専門課程	トータルビューティ一学科	有り	なし		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位	864 時間	4224 時間	時間	時間	時間
		単位時間/単位	5088 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		20人	1人	6人	10人	16人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
((概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当者で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法

<p>(概要) 授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績は5段階で評価を行う <p>A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 <p>G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0</p> <p>算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時 1920 時数)を履修しており、単位 94 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 <p>学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。</p>
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5 人 (100%)	0 人 (0%)	5 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等)			
化粧品販売/エステサロン/美容室/ブライダル関連など			
(就職指導内容)			
1 年次キャリアガイダンスの授業にて希望業界、職種を明確にし、企業研究、情報収集を行い、面接訓練など試験対策を実施している。			
(主な学修成果(資格・検定等) H30 年度実績)			
<ul style="list-style-type: none"> ●AJESTHE 上級エステティシャン受験：合格(100%) ●AJESTHE 認定衛生管理者合格(100%) ●JAA アロマ 1 コーディネーター合格(100%) ●IBF 国際メイクアップアーティストライセンス合格(100%) ●JNEC ジェル検定試験初級合格(100%) ●パーソナルカラーコンサルタント 3 級合格(100%) 			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16 人	1 人	18.8%
(中途退学の主な理由)		
東京のモデル・タレント事務所に所属の為。		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<p>カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。</p> <p>担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	ビジネス専門課程	フラワーコーディネート学科	有り	なし			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	288 時間	3552 時間	時間	時間	時間
			3840 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	31人	1人	2人	7人	9人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換: A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出:(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
24人 (100%)	0人 (0%)	24人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 日比谷花壇・テイク&ギブニーズ・ポジティブドリームパーソンズ・花かず・ヒルトン福岡シーホーク『花日記』・ニコライバーグマン株式会社・(株)ジミーデザインフローラル・フラワーパーク・(株)美咲、等			

<p>(就職指導内容)</p> <p>1年次よりキャリアガイダンスの授業にて、仕事理解、企業の情報を収集し、就職活動を行う。5月には生花店、10月期ホテルにて婚礼装花の学習をおこなう。</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等) H30年実績)</p> <p>フラワー装飾技能士3級：合格(100%)</p> <p>フラワー装飾技能士2級：合格(95.2%)</p> <p>日本フラワーデザイン協会認定試験2級：合格(100%)</p> <p>パーソナルカラーコンサルタント3級：合格(100%)</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>退学者なし</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。</p> <p>担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	ビジネス専門課程	総合ビジネス学科	有り	なし			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	1312 時間	2752 時間	時間	時間	時間
			4064 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	22人	0人	2人	8人	10人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換: A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出:(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	6人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 業界は多様業種であり、職種は企業における経理、一般事務、受付、営業、販売などの業務に就いている。			
(就職指導内容) 1年次よりキャリアガイダンスの授業にて、仕事理解、企業の情報を収集し、就職活動を行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等) H30 年実績 ・サービス接遇 3 級合格 (80%) 2 級 : 合格 (86%) ・日商簿記 3 級 : 合格 (100%) 2 級 : 合格 (100%) ・販売士 3 級 : 合格 (67%) ・MOS: 合格 (86%)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12 人	1 人	8.3%
(中途退学の主な理由) 不登校により自主退学。		
(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	ビジネス専門課程	IT ビジネス学科	有り	なし			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	1984 時間	4544 時間	時間	時間	時間
			4064 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	5人	1人	2人	8人	10人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。またGPAの評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
2019年4月設置により卒業生無し。			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 情報通信業界において、プログラマー、システムエンジニア及びIT系企業のWebプログラマー、ネットワークエンジニア、Webデザイナーなど			
(就職指導内容) 1年次よりキャリアガイダンスの授業にて、仕事理解、企業情報を収集し、就職活動を行う。			

<p>(主な学修成果 (資格・検定等)) 2019年4月設置により実績等無し。</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

<p>中途退学の現状</p>		
<p>年度当初在学者数</p>	<p>年度の途中における退学者の数</p>	<p>中退率</p>
<p>0人</p>	<p>0人</p>	<p>0%</p>
<p>(中途退学の主な理由) 2019年4月設置により該当者無し。</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		ビジネス専門課程	マスコミ広報学科	有り	なし		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	512 時間	3872 時間	時間	時間	時間
			4384 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		11 人	1 人	2 人	10 人	12 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要)授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。またGPAの評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生はまだ出ていない (令和2年3月に卒業生を輩出)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 出版社、編集プロダクション、印刷会社、デザイン事務所、Web情報発信会社など、情報を発信に関する企業への就職を予定。			
(就職指導内容)			

1年次よりキャリアガイダンスの授業にて、仕事理解、2年次にインターンシップにより企業での学習を行う。
(主な学修成果(資格・検定等) H30年実績 サービス接遇3級:合格(100%) Word3級:合格(100%)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	1人	12.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由により登校が困難になり退学。		
(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	ビジネス専門課程	ペット学科	有り	なし			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	576 時間	3456 時間	時間	時間	時間
			4032 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80 人	82 人	1 人	2 人	10 人	5 人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当で 2 年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 授業評価は 5 段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は 5 段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席 50%以上) E=不可(出席 50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 G ポイント変換： A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科の GPA 評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時 1920 時数)を履修しており、単位 94 単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
62 人 (100%)	0 人 (0%)	59 人 (95%)	3 人 (5%)
(主な就職、業界等) イオンペット株式会社/株式会社ビースパ/株式会社 AHB/警察犬訓練所/動物病院など			
(就職指導内容)			
1 年次よりキャリアガイダンスの授業にて、企業研究、仕事理解を進め、1 年後半よりインターンシップで現場研修を行いその後、受験の対策、支援を行う。			

<p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <p>APA グルーミングライセンス (93.3%合格) APA トリマーC 級 (93%合格) トリマーB 級 (100%合格) トレーナーC 級 (87.5%合格) 愛玩動物飼養管理士 1 級 (94%合格) 動物看護師統一ライセンス (88%合格)</p> <p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
63 人	3 人	4.8%
(中途退学の主な理由) 治療療養の為 2 名、家庭の事情 1 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	ビジネス専門課程	動物看護学科	有り	なし			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,920 単位時間/120 単位 単位時間/単位	1536 時間	3904 時間	時間	時間	時間
			4032 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	5人	1人	2人	10人	5人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 年度開始前に、カリキュラム会議にて、学校長、学務責任者、学科長および授業担当者で2年間の教育スケジュールに基づき、カリキュラムを作成し、各授業の到達目標、方法、評価のポイントを定めた後、授業担当者はシラバスの作成を行い、学科長、学校長の許可を得る。シラバスは学校のホームページで公表を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 授業評価は5段階で評価され、単位の認定が行われる。また GPA の評価はオリエンテーション時に学生へ公表、保護者へ郵送される。 ・成績は5段階で評価を行う A=優秀 B=良い C=標準 D=不可(出席50%以上) E=不可(出席50%未満) ・GPA 評価制度により客観的に評価を行う。 Gポイント変換：A=4 B=3 C=2 D=1 E=0 算出：(教科のGPA評価ポイント×単位数)の全教科合計÷総単位数(履修登録単位の総数) ・前期終了時、後期終了時に実施を行い、学習状況の把握を行う。
卒業・進級の認定基準
卒業の認定方針については年度開始前に行われるカリキュラム会議にて、各学科の特性、業界で必要とされる知識、スキルを踏まえ卒業要件が決定される。 ・卒業規定として学則に定める履修時間(卒業時1920時数)を履修しており、単位94単位以上を取得している事、及び学費を全納している事。 学生、保護者へは入学時オリエンテーション及びホームページで公表している。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) イオンペット株式会社/株式会社ビースパ/株式会社 AHB/警察犬訓練所/動物病院など			
(就職指導内容)			
1年次よりキャリアガイダンスの授業にて、企業研究、仕事理解を進め、1年後半よりインターンシップで現場研修を行いその後、受験の対策、支援を行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等) 2019年4月設置により学習成果等無し。
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 2019年4月設置により退学者無し。		
(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセラーによる心のケア、悩みの相談窓口を設けている。 担任制による日々の学生状況の把握及び保護者との連携を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(その他内訳) ①施設設備費 ②教科書教材研修費
トータルビューティー学科	100,000円	660,000円	564,850円	① 239,000円 ② 325,850円
フラワーコーディネート学科	100,000円	660,000円	511,940円	① 239,000円 ② 272,940円
総合ビジネス学科	100,000円	660,000円	309,070円	① 239,000円 ② 70,070円
マスコミ広報学科	100,000円	660,000円	326,600円	① 239,000円 ② 87,600円
ITビジネス学科	100,000円	660,000円	317,860円	① 239,000円 ② 78,860円
ペット学科	100,000円	660,000円	504,000円	① 239,000円 ② 265,000円
動物看護学科	100,000円	660,000円	523,330円	① 239,000円 ② 284,330円
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校の理念・目的に照らして、自らの教育活動を自己評価し、それを基に卒業生・企業・業界団体・自治体など学校が選任した「学校関係者」で構成された学校関係者評価委員会による意見を聞き評価を受けるとともに改善を図る。(PDCAサイクル適用)		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
福岡県洋菓子協会	2年	業界団体
税理士法人アーク・パートナーズ	2年	会計士
株式会社 荻田商業建築 デザイン事務所	2年	企業等・卒業生
オリエンタルホテル福岡 博多ステーション	2年	企業等・卒業生
福岡市博多区博多駅前3丁目2区 自治会	2年	自治会長

株式会社 映像ボックス	2年	企業等・卒業生
博多女子高等学校	2年	高等学校
株式会社 T00・福岡支店	2年	企業等
有限会社フラワーパーク	2年	企業等
アミ・シュプール	2年	企業等・卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 本校ホームページにて公表 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 『 https://www.ksb.ac.jp 』
